

チーム担任制について アンケート結果(1年)

問 担任の先生が毎日交代することは、あなたにとって不安でしたか。

①はいの意見

- ・朝の学活から先生によって進め方が違うこと。
- ・生徒の態度が先生によって変わること。
- ・相談をどの先生にすれば良いか分からないこと。
- ・相談したい先生が自分のクラスにまわってくるまで相談できないこと。
- ・先生によりその都度、雰囲気が変わりリラックスができないこと。
- ・先生が替わることによってリズムが変わらないか。
- ・何でも聞きたいことが聞けないことや気に懸けてもらえないこと。
- ・毎日、先生が違うということだけでも不安です。
- ・前日に伝えたことを次の日に付け加えて説明しようとしたら伝わってなくて再度説明し直した事。
- ・係や給食の配膳のルールやスピードがいつも通りにやっても遅いと注意された。先生によってルールが違うので毎日戸惑ったこと。

問 担任の先生が毎日交代することで困ったことはありましたか。

①はいの意見

- ・朝の学活から先生によって進め方が違うので、次にすることが分からなかった。
- ・言い方は悪いですが、なめられている先生の言うことは聞かず、朝・帰りの学活・総合はかなりうるさいこと。
- ・相談したい先生が自分のクラスにまわってくるまで相談できないこと。
- ・一人一人の先生に慣れるまで時間がかかること。
- ・進路相談やその他の相談事などどの先生に相談すればよいのか分からないこともあると思う。
- ・生活記録をどこにとどければいいのか迷うこと。
- ・先生一人一人に対する生徒の態度の違い。
- ・慣れていない先生とは接しにくいこと。
- ・準備の仕方やチェックの仕方が変わる事。
- ・先生に相談したいときに居場所が分からないところ。
- ・違う先生に伝えたことが他の先生にきちんと伝わっているのかどうか。
- ・人見知りなので、ますます聞きづらいです。
- ・名前を覚えていないので「あなた」「君」など誰に対して指示しているのか分からない。

問 担任の先生が毎日交代することで、良かったと思うことはどのようなことがありましたか？

- ・担任の先生以外の先生が当たることで、違う雰囲気だったので緊張感があり集中できた。
- ・たくさんの目で生徒を見ることによって、クラスが良くなったり、生徒の良いところを伸ばしてくれるところ。
- ・いろいろな先生と話ができることがいいと思った。(給食が食べられるのがいい)
- ・生徒はいろんなタイプの先生と接することができ新鮮だと思う。苦手な先生がいてもチームなら毎日でないので逃げ場もある。一人の先生の視点だけでは分からなかったり、気づけない変化が分かる気がする。男女の先生がいたら、それぞれ同性の先生にしか分からないことや言えないことが言いやすいと思う。
- ・学校をよりよくするための改革はすばらしいと思います。ありがとうございます。
- ・いろいろな先生の事を知ることができ、他の教科のことも聞く機会が増えてよい。
- ・一人の担任よりチーム担任制の方がいろいろな先生に相談できるので相談の内容によって先生を替えたりできそうな気がしました。
- ・毎日違う先生と話ができ楽しい。
- ・いろいろな先生と交流でき、それぞれの先生の良さについて知れたこと。

- ・毎日楽しく過ごせたこと。
- ・担任の先生が替わることで新しい気づきがあった。
- ・生徒と先生の間接関係を見直すことができたのが良かったと思う。
- ・それぞれの先生のやり方でどんなやり方がいちばん自分たちに合うか見分けられるようになったこと。
- ・とくにメリットを感じることはなかったが、困ることもなかった。
- ・先生が交代することで気持ちが引き締まり、良かったと思う。
- ・給食の準備が相当早くなったこと。
- ・複数の先生の目があるので子どもの異変の早期発見につながると思います。担任の先生に言えないときに問題が放置され、次々と問題が起きてしわ寄せが行くのではなく、他の先生にも相談できる安心感が出やすく子どもも当事者意識が持て、主体的に問題を解決できると思います。やり方や考え方が変わるので、戸惑うこともあるようでしたが、自分自身の意見も間違いかどうかを判断しやすかったようです。
- ・今まで知らなかった良い方法などを教えてもらうことができたこと。
- ・多感な中学時代に大勢の先生の考え方や行動に触れることは、これからの生きていく知恵となるので、チーム担任制は賛成です。(学級によって書庫の種類が違っていたのでチームで動くとなると解消されるかも知れません)ただ、進路を決める3年生は担任固定の方がいいかもしれません。心配な点は生徒を指導するときに先生方が同じラインで線引きをしていただきたいことです。あっちの先生とこっちの先生で言っていることが違っていると生徒が混乱します。親としては協力したいと思っています。よろしくお願いします。
- ・それぞれの先生方の対応の違いが新鮮で面白かった。
- ・いろいろなことで褒めてもらえたことが嬉しかったです。
- ・たくさんの先生が一人一人を見てくれるのはありがたいと思います。
- ・先生たちが働きやすい環境づくりを、協力し合って作ろうと試みることは、子どもたちにとっても居心地よく安心して学校生活を送れると思います。子どもにとっても大人にとっても健やかな中学校を望みます。
- ・いつもよく話す先生が来てくれたときは、とてもうれしかったし、また来てほしいと思った。

〔反対や心配の意見〕

- ・先生によって対応が違ったり、先生同士の情報を共有できていないと問題があったときに対応がばらつくのではないかと。
- ・クラスに思い入れがなくなるのではないかと。寂しい。
- ・積極的にアプローチできない子どもの場合、先生方は気に懸けてくださるのが心配です。私自身の記憶でも先生と関わった記憶がほとんどなく、チーム担任制になればもっと関わらなくなるのではと思います。
- ・試行期間が短すぎてよくわからないままでした。もう少し期間があれば何か見えてきたかもしれません。
- ・子どもは困ったこともなく良かったと話していましたが、実際のところ短期間だったため、親としては少し不安に思います。担任の先生が交代され子どものことを分かっていたか少し心配です。
- ・家庭環境の細かなことの把握には心配があります。個人的には配慮してほしいことなどがある場合にすべての担任に周知してもらえるか。母子家庭なのでとくに感じます。
- ・一人の生徒を多数の先生に見てもらえることは光栄ですが、百数十人の生徒をまんべんなく見ってもらえるのか不安です。家庭からの相談事はどの先生にするのか分からない(保護者から先生自身があまり見えてこない)説明にあったデメリットの方が強い気がします。
- ・親が不安がるのが良くないのかなと思うこともある。
- ・良かったと思うことはほとんどなかった。とまどいの毎日で落ち着かずチーム担任制の試行期間も結果的に4日間しかなく、お便りだけの連絡で生徒に前もっての説明も十分ではなく試行期間としては不十分だと思う。3年生でもチーム担任制を使うのかなど疑問点もあった。要望としてはチーム担任制を導入するのであれば家庭訪問や三者面談などは保護者と生徒が指名できるようにしてほしいです。